

建設発生土の受入候補地公募（第4次）

栃木県大田原土木事務所発注の公共工事に伴う建設発生土について、有効活用を図るため、一定の要件を満たす民有地について、受入候補地を試行的に募集します。 ※詳しくはお問い合わせください。

■問合せ 栃木県大田原土木事務所企画調査課 ☎0287-23-5882

特定外来生物の 防除・駆除に ご協力ください

▼外来生物とは？

もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から持ち込まれた生物のことを指します。これまでに確認されている外来生物は2000種を超え、植物、魚類、は虫類、鳥類、昆虫類など多種に及んでいます。

▼特定外来生物とは？

外来生物の中でも生態系、人の生命、身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれのあるものの中から指定されます。指定されると栽培、飼育、保管、運搬、野外へ放つ、植えるおよび蒔くことなどの行為が規制され、違反内容によっては非常に重い罰則が科せられます。2018年1月15日時点で146種類が特定外来生物に指定されています。

▼外来生物対策の必要性

那須町内には特に「オオハンゴンソウ」「オオキンケイギク」が多く生息しています。この2種は強靱な繁殖力で密集して生え、大群落を形成するため、在来種を駆逐してしまうおそ

オオハンゴンソウ（キク科多年草）



オオハンゴンソウの花（右）と葉（左）

れのある特定外来生物です。身近な生活環境まで及んでいるこの植物を排除するには、町民一人一人の協力が重要です。

▼開花 7月～10月

▼草丈 50㎝～3m

▼原産地域 北米原産・明治時代に観賞用として導入

▼生育場所 土地が肥沃で湿った道路沿い、荒地、畑、湿原、河川敷などに分布

▼形状 黄色の直径6～10㎝の花の中央が半球状に盛り上がり、花びらが垂れ下がる。葉は

互生し羽状に3～7裂する。葉裏に短い毛が生える。葉の形はヨモギに似ている。茎はざらつかない。

▼開花 5月～7月

▼草丈 30㎝～70㎝

▼原産地域 北米原産・1880年代に緑化・観賞用として導入

▼生育場所 道路沿い、河川敷、線路際などに分布

▼形状 黄色の直径4～6㎝の花を、細長い花茎の先につける。葉は茎の下の方に集まってつき、両面に粗い毛がある。

繁殖力が非常に強いため根を引き抜いた後あまり土を払わないよう注意してください。

- ・特定外来生物を生きたまま許可なく運搬することは違法な行為です。
- ・特定外来生物は様々な場所に生息しています。土地所有者の許可を得ずに土地へ侵入したり、無断で駆除作業を行うことはしないでください。

▼問合せ

○環境省日光国立公園那須管理官事務所 ☎767512

○環境課環境保全係 ☎76916

▼防除方法

- ① 根ごと掘り取る。
- ② 種がある場合は花をハサミ等で切り取り、種がこぼれないように袋等に入れる。
- ③ その場に広げて2～3日天日にさらして枯死させる。
- ④ 町指定のごみ袋（黄色）に入れて可燃ごみとして出す。

